

帝王切開術を受けられる妊産婦様へ

様 主治医

助産師

項目	入院時	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目
安静	・安静の制限はありません おなかの張りがある方は 医師の指示に従ってください		・ベッドの上で安静です ・麻酔が覚めてくれれば、身体 を動かしていきましょう ・直接母乳をあげることがで きます	・尿の管を抜いたら、歩行開始です (最初に歩行されるときは看護師が 付き添います) ・横向きや座って、授乳ができま す						
排泄		・朝、お腹の張り・赤ちゃん の状態を確認後、浣腸を します ・手術室で麻酔後、尿の管 を入れます	・尿の管が入っていますので トイレに行く必要はありません	・尿の管を抜いたら、定期的に トイレにいきましょう	・排便がないよう でしたら下剤を 飲みましょう					
食事	・妊婦食が出ますが、食べれる ものを食べてください ・夜の10時以降は絶飲食です	・一日中絶飲食です		・回診後、水分摂取が可能になります ・昼食は流動食、夕食は3分粥です	・朝食は5分粥です ・昼食・夕食は全粥 食です	・産後食です (おやつつき)				
清潔	・除毛の後にシャワー浴が できます	・朝は8時までに洗面を済 ませておいてください (水は飲みませんが、 うがいはできます)	・麻酔が覚めていれば、うがい・ 歯みがきができます	・看護師が体を拭きます			・シャワーができます		・体を拭きます	・シャワーが できます
内服	おなかの張りがある方は 医師の指示に従ってください	おなかの張りがある方 は医師の指示に従っ てください		・夕食後より子宮収縮剤、 鎮痛剤、胃薬が始まります			・朝食後より抗生剤が 始まります			
注射		・診察後、点滴を始めます ・手術室に行く前に肩に 注射をします	・翌日まで持続的に点滴をします	・午前中で一旦点滴を終了します ・夕方に抗生剤の点滴をします	・朝、夕方に抗生剤 の点滴をします	・朝、夕方に 抗生剤の点滴 をします				
処置	・除毛をします			・採血があります			・産科外来(3階)で AM9時ごろ診察 があります		・採血、尿検査が あります	・産科外来(3階)で AM9時ごろ診察 があります
				産科医師による回診が あります(AM9:30~10:00) 傷の状態を見ます					・赤ちゃん 小児科医師の診察が あります (許可があれば退院可能 です) ・ガスリー採血をします ・ビタミンK2シロップ を飲ませます	・創部の金具、テープ をはずします
				・赤ちゃん ・小児科医の診察があります ・ビタミンK2シロップを 飲ませます(出血予防)						・次回診察日を お知らせします
説明	・入院オリエンテーションを します ・主治医より手術の説明があります ・手術承諾書・麻酔科問診表・ ネームバンドに署名してください (承諾書には本人および家族の署名 ・捺印が必要です) ・手術後に必要なもの(前開きの 寝巻き・腹帯・バスタオル2枚 ・お産セット)を預かります		・手術室で記念撮影をします ・カンガルーケアを行います (赤ちゃんがおっぱいを吸い始 めるのを見守ります) ・赤ちゃんがおっぱいを欲しが る度に授乳をします ・赤ちゃんのお世話は看護師が します	・薬剤師より服薬指導があります	・母児同室の説明 をします ・母子手帳及び 出生届けの説明 をします 医師の証明が 必要な書類は 早めに提出して 下さい		・栄養士による調乳 指導があります (火・金曜の午後)	・沐浴の見学があります	・沐浴の指導が あります ・入院費用の概算 を夕方にお知らせ します (休日の場合は退院 当日になります)	・退院指導が あります
										赤ちゃんは、毎朝(8:00~9:00)体重測定、黄疸のチェック、沐浴をおこなっています。 小児科医師、産科医師、助産師、看護師が異常の早期発見に努めています

注：GBS=B群溶連菌保菌者

*

©2005 Saiseikai Hyogoken Hospital